

ひ ようじん 火の用心



にほんでは、ふゆのよる、ひとびとがよまわりをします。

「火の用心」と言いながら、まちあるきます。「火

の用心」とは、「火事に注意してください」という

いみ
意味です。



よまわりでは「拍子木」を使います。



ひょうしぎは、かたほうを動かさずに、もうかたほうをうち

つけます。よまわりのときは、くびまも
す。



ひょうしぎを2回たたいてから、「火の用心」とかけ

こえをかけて、またひょうしぎを2回たたきます。少し

じかんをおいてから、また、おなじことをくりかえしま
す。

注意防火



在日本，冬天的晚上人们会进行“yomawari[守夜]”。边喊“Hi no yōjin”边在街上巡逻。这是“注意防火，小心火灾”的意思。



守夜时使用“hyoshigi[梆子]”。



使用“hyoshigi[梆子]”时，将一方固定，用另一方敲打。守夜时，挂在脖子上拿着。



敲 2 次“hyoshigi[梆子]”后，喊一声“Hi no yōjin!”，然后再敲 2 次。过一段时间后，再重复上面的动作。